



市議会だより



～成田千空・立佞武多の三句(立佞武多の館1階)～

- ・ 八雲立ちとどろきわたる佞武多かな(やくもたち／とどろきわたる／ねぶたかな)
- ・ 綺羅星や北を守りの立佞武多(きらぼしや／きたをまもりの／たちねぶた)
- ・ 今生を燃えよと鬼の佞武多来(こんじょうを／もえよとおにの／ねぶたくる)

立佞武多の館の一階展示室入口に掲げられている俳人・成田千空(1921-2007年)直筆による三句です。一つの読み方として、それぞれの句を現代語に置き換えるならば、次のように表すことができます。

- ・ 幾重もの雲が湧き立つように、天地を震わせ、町じゅうに響き渡りながら、佞武多が進んでくことよ。
- ・ きらめく無数の星よ。その星空の下に、北の国を守る守護神のような立佞武多がそばにいる。
- ・ この一度きりの人生を、力いっぱい燃えて生きよ。そう叫びかけるように、鬼をかたどった佞武多がこちらへ迫ってくる。

立佞武多の圧倒的な大きさ、闇を照らすきらめき、町にとどろく音、そして見る者へ迫りくる力。そのすべてが、わずか十七音の中に鮮やかに凝縮されています。

今回の館のリニューアル・オープンに合わせ、展示室内の映像も、内容・映像美ともに新たに生まれ変わりました。これまでに展示室を訪れたことのある市民の皆さんにも、この機会にもう一度、千空の三句に迎えられるながら展示を体験していただきたいと思います。そこには、見慣れた立佞武多をあらためて見つめ、津軽の風土や祭りに込められた思い、そして郷土の魅力を感じ直す機会があります。

主 な 内 容	新市議会議員の紹介……………1	第4回臨時会の概要……………6	次回定例会の予定……………12
	第4回定例会の概要……………2～4	一般質問……………7～10	全国市議会議長会議員表彰…12
	予算特別委員会……………4	政務活動費収支状況……………11	議員の請負状況の公表……………12
	議決結果表……………5	行政視察来訪……………11	編集後記……………12

新市議会議員をご紹介します



みわ ふじよし
三和 不二義 (62)

- ①無所属
- ②1回
- ③相内



はせがわ たくおう
長谷川 卓央 (53)

- ①無所属
- ②1回
- ③烏森

令和8年6月21日(日)に行われた五所川原市議会議員補欠選挙において、2名の議員が当選しました。
なお、議員の任期は6月21日から令和9年2月15日までです。
(①所属政党、②旧市町村からの通算当選回数、③住所) ※年齢は6月21日現在



補欠選挙とは？

議員が辞職や死去によって欠員となった際、その不足を補うために行われる選挙です。

五所川原市議会の定数は22名ですが、任期期間中に2名死去となり、2名不在のため選挙となりました。

なお、補欠選挙により議員となったものの任期は、前任者の残任期間です。

令和8年第3回定例会

令和8年第3回定例会が5月28日から6月10日までの14日間の会期で開催され、市長から提出された議案16件を原案のとおり可決、承認、同意しました。その一部について掲載します。

人事案件

○固定資産評価審査委員会委員

もり	した	のり	みつ	
森	下	典	光	氏(再任)
はな	だ	かつ	ひこ	氏(再任)
花	田	勝	彦	
ます	だ		ぎょう	氏(新任)
増	田		行	

○十三財産区管理会財産区管理委員

や	もと	よし	ひろ	
矢	本	良	博	氏(再任)

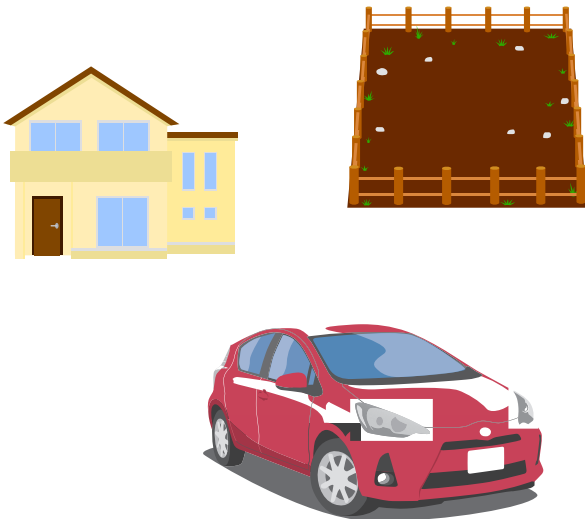


専決処分の承認

○市税条例の一部改正

物価指数等が上昇していることから、固定資産税の免税点が変更となり、家屋の免税点を30万円に、償却資産の免税点を180万円とするものです。

自動車取得時における負担を軽減、簡素化するため、令和8年3月31日をもって環境性能割を廃止するものです。



○都市計画税条例の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律等関係法令が公布されたことに伴い、法令改正に伴う条例の引用条項ずれを整備するものです。

○国民健康保険税条例の一部改正

子ども・子育て支援金制度が導入されることに伴い、子ども・子育て支援納付金課税額を新たに定め、併せて基礎課税額を改正するものです。

また、地方税法施行令の一部改正に伴い、課税限度額及び法定軽減判定所得の基準額を引き上げるものです。

○損害賠償額の決定

市所有の建物が積雪により倒壊し、相手方の自動車を破損させた件について、損害賠償額を決定し、示談書を交わしたものです。

条 例

○水道事業給水条例及び下水道条例の一部改正

災害時等の非常時において、他の市町村等の指定を受けた指定工事事業者が、給水装置、排水設備等の新設等の工事を行えるよう一部改正をするものです。

○体育施設設置条例の一部改正

山村広場（相内岩井）を廃止するとともに、つがる克雪ドームに附属する土地に対し、利用目的に応じた使用料を設定するため一部改正をするものです。

○市営住宅条例の一部改正

老朽化が激しく、現在入居者がいない柏木団地（金木町喜良市千苅）を廃止するため一部改正するものです。

その他

○財産の取得

・財産名称 ロータリ除雪車
数 量 1 台
契約価格 3,115 万 2 千円
契約の相手方
五所川原市大字漆川字清水流 55 番地 4
株式会社青工 五所川原支店

・財産名称 除雪ドーザ
数 量 1 台
契約価格 2,244 万円
契約の相手方
藤崎町大字水木字村元 40 番地 1
コマツカスタマーサポート株式会社
東北カンパニー弘前支店

・財産名称 ロータリ除雪車
数 量 1 台
契約価格 6,336 万円
契約の相手方
五所川原市大字漆川字清水流 55 番地 4
株式会社青工 五所川原支店



補正予算

○令和8年度一般会計補正予算（第1号）

【補正額 1億3,537万8千円】

＜補正予算の主な内容＞

- ・青森県ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

（1,525万7千円）

ひとり親世帯の経済的負担を軽減するため、児童扶養手当受給世帯に対し、児童一人当たり2万円を支給するものです。

- ・斎場管理費（213万5千円）

市葬斎苑の電気引込柱が腐食により倒壊の恐れがあるため更新するものです。

- ・ハザードマップ作成事業（618万8千円）

青森県が、新たに市浦地区に高潮浸水想定区域を指定する予定であるため、昨年度繰越ししたハザードマップ作成事業と合わせて、統合版防災ハザードマップ（津波・高潮・地震・洪水・砂防）を作成するものです。



- ・小学校管理運営費（122万9千円）

- ・中学校管理運営費（101万1千円）

教職員の働き方改革推進の一環として、外部からの過剰な苦情や不当な要求から教職員を守り、安心して働ける環境を整備するため、市立小・中学校の電話設備に通話録音・告知機能装置を設置するものです。

- ・金木運動公園管理費（51万7千円）

テニスコートの一部が、積雪等の影響により経年劣化し、表面がはがれているため部分補修するものです。

○令和8年度下水道事業会計補正予算（第1号）

【補正額】収益的支出 648万1千円

資本的収入 648万1千円

道路舗装補修事業に伴うマンホール鉄蓋の取替えを実施するものです。

予算特別委員会

6月3日に11名の議員で設置された予算特別委員会は、委員長に平山秀直委員、副委員長に秋田幸保委員を選任し、翌4日に令和8年度一般会計補正予算など2件について審査を行いました。委員会での質疑のうち、その一部を掲載いたします。

○令和8年度一般会計補正予算（第1号）

問 農業振興補助金及び農道維持管理費の内容は。

答 農業振興補助金は、今冬の大雪により被害を受けた農業用ハウスの復旧経費の一部を補助するものであり、この経費の2分の1以内を県が、農家負担分の4分の1のうち、100万円を上限として市が上乗せ支援するものである。

農道維持管理費は、市内広域農道の防雪柵の修繕料等に必要の費用である。

問 コンサルティング業務委託料の内容は。

答 令和7年10月から運行を開始している、AIデマンド交通ごしよくるは令和8年4月以降に再編を行い、運行内容の最適化等を目指すこととしている。そのために必要な運行区域内のデータ分析及び分析結果に基づく車両台数や運行エリアの変更等について運行事業者とワークショップを実施するためのものである。

問 津軽三味線会館管理費の内容は。

答 館内展示室及びロビーにエアコンを取り付けるための費用である。また、アスベスト調査も併せて行うものである。

問 つがる克雪ドームの維持管理は。

答 青森県から譲与を受けた平成14年以降、これまでに行った修繕等の金額の合計は7億1,949万円である。

つがる克雪ドームは、通年型屋根付きの施設であるという重要性を踏まえ、今後も必要な修繕等を行いながら、施設の存続を図っていきたい。



令和8年第3回定例会・令和8年第4回臨時会議決結果表

令和8年第3回定例会

【全会一致の案件】

議案番号	件名	議決結果
議案第59号	専決処分の承認を求めることについて（五所川原市税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認
議案第60号	専決処分の承認を求めることについて（五所川原市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認
議案第61号	専決処分の承認を求めることについて（五所川原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認
議案第62号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償額の決定について）	承認
議案第63号	令和8年度五所川原市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第64号	令和8年度五所川原市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第65号	五所川原市体育施設設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第66号	五所川原市市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第67号	五所川原市水道事業給水条例及び五所川原市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第68号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（森下 典光 氏）	同意
議案第69号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（花田 勝彦 氏）	同意
議案第70号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（増田 行 氏）	同意
議案第71号	十三財産区管理会財産区管理委員の選任について（矢本 良博 氏）	同意
議案第72号	財産の取得について（ロータリ除雪車）	原案可決
議案第73号	財産の取得について（除雪ドーザ）	原案可決
議案第74号	財産の取得について（ロータリ除雪車）	原案可決

令和8年第4回臨時会

【全会一致の案件】

議案番号	件名	議決結果
議案第75号	令和8年度五所川原市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第76号	教育委員会委員の任命について（三和 由 氏）	同意



令和8年第4回臨時会

令和8年第4回臨時会が7月29日に開催され、市長から提出された議案2件を原案のとおり可決、同意しました。

人事案件

○教育委員会委員

三 和 由 氏（新任）

補正予算

○令和8年度一般会計補正予算（第2号）

【補正額 6,729万円】

<補正予算の主な内容>

・商工振興補助金（6,306万5千円）

五所川原商工会議所・金木商工会・市浦商工会が実施する「プレミアム商品券発行事業」について、その事業効果をさらに高めるため、プレミアム率10%上乘せに要する経費を補助するものです。

・台湾インバウンド・販路拡大推進事業（356万7千円）

令和9年度に予定している台湾でのプロモーションの事前準備として、現地の関係機関、関係団体との具体的な調整を行うため、市長をはじめ観光・物産担当を台湾へ派遣するものです。



委員の選任

6月21日の市議会議員補欠選挙に伴い、委員の選任がありました。

○総務常任委員会の委員

長谷川 卓央 議員 6月24日選任

○民生文教常任委員会の委員

三和 不二義 議員 6月24日選任

議席の指定及び一部変更

第4回臨時会にて、議席の一部が次のとおり変更されました。

変更後	議員名	変更前
4番	長谷川卓央 議員	-
7番	三和不二義 議員	-
10番	木村 清一 議長	4番
18番	黒沼 剛 議員	10番

所属会派の一部変更

○6月21日付け

三和 不二義 議員

（市民の声を聴く孝志会へ）

※市民の声を聴く孝志会 9名から10名へ

長谷川 卓央 議員

（自民公明クラブへ）

※自民公明クラブ 5名から6名へ

一般質問者一覧

令和8年第3回定例会において、一般質問で登壇した議員とその質問事項については、次のとおりです。

また、QRコードより動画をご覧いただけますので、こちらもご利用ください。

自民公明クラブ

外崎 英継

りんご樹雪害に伴い不足している苗木への対応について ほか

→P 7

市民の声を聴く孝志会

藤森 真悦

子どもたちの夢と挑戦を支える
部活動・地域クラブ活動への支援
について

→P 8

市民の声を聴く孝志会

山口 孝夫

降雪への対策について ほか

→P 8

三和会

和田 祐治

有害鳥獣捕獲について

→P 9

日本共産党

花田 勝暁

除雪作業の品質向上とチェック
体制 ほか

→P 9

自民公明クラブ

平山 秀直

市の官製談合問題について ほか

→P 10

無所属

金谷 勝

当市の農業振興策について ほか

→P 10



自民公明クラブ

外崎 英継



りんご樹雪害に伴い不足している苗木への対応について

問 2年連続となる豪雪により、りんご樹に甚大な被害が及び、県内でもりんごの苗木が慢性的に不足しており農家にりんごの苗木が十分に行き届いてない現状を踏まえ、不足している苗木への対応策として市の農業センターを活用して苗木の生産も考えられるが市の見解を伺う。また当市としてりんご苗木に対する支援策はどうなっているか伺う。

答 市農業センターを活用しての苗木の生産は、必要なスペース、台木等の資材や労働力の確保が容易でないことから、困難であると考えている。

市としては生産者自らが苗木を生産または高接ぎ等による技術習得を支援することが効果的と考えている。

苗木に対する支援は、補助率3分の1で苗木1本あたり補助上限を700円に設定している。

また、県では令和7年度に5万本の増産に取り組んでおり、令和9年秋と令和10年秋に合わせて8万本供給できる見通しである。

ペット火葬場の利用と管理運営について

問 令和7年度の火葬ペット数は372体、火葬回数は単独、合同あわせて256回となっている。

火葬の申請について開庁時間外の対応はどうなっているか。

答 開庁時間外は守衛室で受付しているが、単独火葬希望の場合、ペット火葬場の確認も必要なことから、開庁時間に改めて来庁いただくことになる。

問 火葬料金の支払先について火葬料金の支払窓口、支払方法、キャッシュレスも含めてどのようになっているか。

答 開庁時間内であれば本庁舎、金木・市浦総合支所の会計窓口において現金・クレジットカード・電子マネーで可能である。

単独火葬やキャッシュレスを希望される場合、開庁時間外に来庁されると後日改めて開庁時間内にきていただくことになる。

問 火葬を委託している委託料について令和6、7年が1回あたり3,420円、令和8年が3,850円となっているが、1回あたりの火葬時間が3時間から4時間かかり、冬季においては火葬場施設の除雪等も考慮すれば令和9年度も見直す必要があると思うがいかがか。

答 実際にかかる経費、契約相手との協議を十分に行いながら、単価契約の要否について検討していく。



※ 議会インターネット中継
議員氏名横のQRコードをご利用いただくとその議員のインターネット中継へ簡単にアクセスできます。

<http://www.goshogawara-city.stream.jft.co.jp/>



※ 議員氏名横のQRコードをご利用いただくとその議員のインターネット中継へ簡単にアクセスできます。



市民の声を聴く孝志会
藤森 真悦



子どもたちの夢と挑戦を支える部活動・地域クラブ活動への支援について

問 近年の物価高騰に加え、中東・イラン情勢の影響による原油価格の上昇などから、スポーツ用品、楽器、教材費、遠征や送迎にかかる移動費まで、子どもたちの活動に必要な費用は年々増加している。保護者の皆様からは、「子どものやりたい気持ちを後押ししたいが、用具代や遠征費の負担が重い」「兄弟が増えると続けさせるのが難しい」「大谷選手に憧れる子どもの夢を応援したい。でも、野球は始めるだけでも大きな出費となり、踏み出せない」といった切実な声が寄せられている。また、部活動の地域展開が進む中で、今後は参加費や移動費などの負担増加も懸念されている。家庭の経済状況によって、スポーツや文化活動へ挑戦する機会に差が生まれてはならない。子どもたちが夢や目標に向かって挑戦できる環境を守ることは、子育て支援であると同時に、将来の五所川原を支える子どもたちを育てるためにも重要な取組である。全国では、部活動や地域クラブ活動に対するスポーツ用具、楽器購入費や維持管理費、熱中症対策用品、交通費などを支援する自治体も増えている。少子化が進む今だからこそ、未来を担う子どもたちへの投資が必要である。経済的な事情に左右されることなく、すべての子どもたちがスポーツや文化活動に参加できるよう、小中学校の部活動や地域クラブ活動に対する用具購入費や交通費等への支援制度を創設すべきと考えるが、市の考えを伺う。

答 経済的な理由で子どもたちの活動機会が制限されることがあってはならないと思っている。スポーツや文化活動は人間形成に欠かせない重要なものであり、必要な支援制度の創設については予算も含めて検討しながら、部活、地域クラブ活動をしっかり支援していきたいと考えている。

※その他（駅前から立佞武多の館を中心に、夜間や冬期間でも歩いて楽しめるまちづくりと、リニューアルした館を核とした観光・交流拠点づくり）（地方が輝く時代を見据え、歴史・文化・自然・食など五所川原ならではの地域資源をさらに磨き上げ、地域の魅力と稼ぐ力を高める地方創生）（4月からの法改正を踏まえ、市民が安心して自転車を利用できるよう、市内に点在する幅の広い歩道や通学路について、警察と連携した「自転車通行可」の標識設置など柔軟な安全対策はできないか）（スポーツ用品や制服、家具、家電などを地域で譲り合い、再利用する「リユース循環」の仕組みづくり）（教育支援センターの役割と今後のあり方）等について質問しています。



市民の声を聴く孝志会
山口 孝夫



降雪への対策について

問 除雪、排雪の重要度に応じた現状の見える化（MAP化）について伺いたい。

答 当市では青森県と連携し、除排雪の軌跡、位置情報の把握、デジタル技術とデータを活用している。委託業者の作業状況の可視化や作業日報のデジタル化を進め、除排雪の進捗状況を市民の皆様へわかりやすく公開することを目指し、見える化について検討していく。



市内堰の水たまりによる悪臭対策及び虫対策について

問 対策について伺いたい。

答 現場確認を行った上で除草やしゅんせつによる対応を行い、恒久的な対策としてコンクリート製品による水路整備を行う。

問 冬季における市内の流入水の現状と対策について

答 消流雪施設の水源として岩木川より毎秒0.9 m³の水をくみ上げ、雨水幹線や堰などへ分配し、中継ポンプ施設により消流雪施設に送水している。

問 中継ポンプ施設により、流雪溝内の流雪水の流れる現状を見える化することが必要だと思う。流雪溝の中に越流堰とあるが、それを設けることによって、ポンプを使わずとも市内に水を分配することができる。そうしたことを考慮してはいかがか。

答 越流堰に関して、現地の調査を行った上で進めていく。




 三和会
和田 祐治


有害鳥獣捕獲について

問 子熊の捕獲及び殺処分に至る経緯と判断について伺いたい。

答 昨年 11 月 9 日、わなに熊が入っているとの通報を受け、市職員 2 名とハンター 3 名が現地を確認した。周辺に親熊が潜んでいる危険性を考慮し、安全確保と確実な対応のため銃器による殺処分が適当と判断し実施した。

問 親熊が近くに潜んでいる危険性の認識について伺いたい。

答 わなにかかった個体が子熊であったため、親熊が近くにいる可能性を認識し、十分な警戒と周囲の安全確認を徹底して、2 次被害防止の細心の注意を払って対処した。

問 子熊がわなに入った時点の注意喚起について伺いたい。

答 わなに入って数時間たっており、わなに入った後の警戒は現地確認や事実確認ができていなかったため、その時点で注意喚起を行ったかについてお答えはいたしかねる。

問 子熊の捕獲、殺処分処理という重大な案件の対応に問題が無かったか伺いたい。

答 人身被害や事故、親熊による被害も確認されていないことから、市は今回の一連の対応に問題はなかったと認識しており、今後も市民の安全確保を最優先に鳥獣被害対策を進めていく。

問 市長は一連の対応に問題はなかったとの答弁であったが、市公式 LINE への掲載が 10 日余り遅れたことについても問題はないとの認識か。親熊の脅威が完全に解消されていない状況での周知の遅れは、市民の安全・安心の確保という観点から重大な問題ではないか。

答 熊の駆除が完了し、時間もある程度経過し周辺的安全確認や注意喚起を行って万全な体制で殺処分に至ったという報告を受けているため適切な処理を行ったという判断である。


 日本共産党
花田 勝暁


除雪作業の品質向上とチェック体制

問 市道除雪の仕上がりにばらつきがある。作業後の事後チェックや優良業者を評価する仕組みの導入、オペレーターの技術研修を実施すべきでは。

答 道路事情等により仕上がりに違いがあることは認識している。まずはパトロール強化等で苦情・要望に対応する体制を整える。ご提案の業者への評価体制の導入やオペレーター研修の実施についても、担い手不足等の実情を踏まえつつ、今後の検討材料としていく。

金木地域のまちづくりと津軽鉄道の存続支援

問 老朽化で休止中の芦野公園「湖上ステージ」の修理や、規模を縮小した常設舞台の再整備を検討してはどうか。

答 長年の環境要因で主要構造の腐食が著しく進行しており、一部の修繕で安全を確保するのは極めて困難である。利用頻度や費用対効果等の観点から、修理や新たな常設舞台の整備は現在のところ考えていない。

問 運休などで経営が非常に厳しい津軽鉄道について、「みなし上下分離方式」を含めた存続支援の議論を急ぐべきでは。

答 地域の生活の足、また重要な観光資源として同社の状況を注視している。引き続き、県や中泊町と連携・協調し、みなし上下分離方式を含めた維持方策を検討していく。

物資・労働力不足の市政への影響と対策

問 資材不足や人手不足が、公共事業、医療・福祉現場、学校給食、指定ごみ袋の供給などに与える影響と対策は。

答 公共工事で資材不足と推察される入札不調が 1 件あったが、医療や福祉、給食現場等において現時点で大きな影響は生じていない。市指定ごみ袋は一時品薄になったが現在は解消し、当面十分な供給が可能である。今後も動向を注視し適切に対応する。

問 公共交通機関のドライバー確保の支援策は。

答 ドライバーの確保は喫緊の課題と認識している。県が実施する人材確保に関する補助事業の活用を、各交通事業者へ促していく。



※ 議会インターネット中継 <http://www.goshogawara-city.stream.jft.co.jp/> 議員氏名横のQRコードをご利用いただくことそれぞれの議員のインターネット中継へ簡単にアクセスできます。



自民公明クラブ
平山 秀直



市の官製談合問題について

問 市として未解明と認識している具体的事項は何か、第三者調査や外部監査の導入は検討されたのか、再発防止策はケース的なものにとどまっているのか、実効性の担保はどうなっているか伺いたい。

答 刑事記録の精査及び内部調査等により、市として未解明と認識している事項はないものと考えている。

第三者委員会等を設置する考えは既に裁判も結審し、市としての調査も終え、再発防止に向け取り組んでいる段階であることから、現時点でも今後においても無い。

再発防止策が形式的なものにとどまっているのか、また実効性の担保については、官製談合の再発防止策として入札制度の運用の見直しや職員に対する公務員倫理の徹底に取り組んでいる。具体的には、透明性、公平性が最も確保されている一般競争入札を原則として実施すること、公務員倫理に関する研修などを継続して実施することにより、コンプライアンス意識の向上と組織の規範意識を強化すること、この2つのことを将来にわたり堅持していくことが最も重要であると考えて取り組んでいる。

高齢者の健康支援対策について

問 健康ポイント制度について三沢市、十和田市、青森市などで健康診断や健康事業参加、あるいは健康アプリで歩数や体重、血圧などの記録でポイントを付与し商品券と交換する制度を実施している。試験的に当市で導入する考えはないか。

答 アクティブシニアポイント事業の歳入に充てられているものに地域支援事業交付金がある。この活用について留意点が示されており、ポイントを換金することによって、本人が支払うなどの権限は認められているが、介護保険料の賦課自体を減額または免除するものではないものとされているなど、事業の組立てには工夫が求められているため、検討していきたい。

問 地域柄、冬期間閉じ籠もり、活動不足層が非常に多い。ポイント制度はこの地域に合った制度設計が必要ではないかと思う。例えば冬期屋内ウォーキング、卓球、軽スポーツ、除雪ボランティア、防災訓練など、地域の特性に合わせた設計が必要と考えるがいかがか。

答 引き続きよりよい事業となるよう検討していく。



無所属
金谷 勝



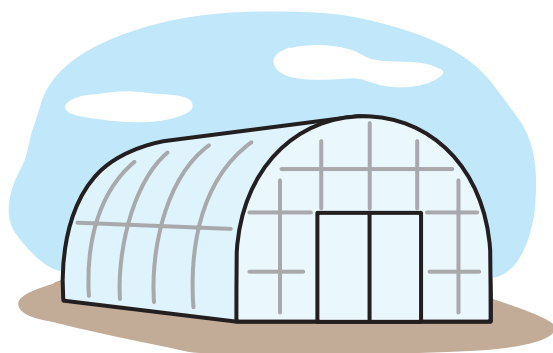
当市の農業振興策について

問 大雪による農業関連の被害状況と支援策について伺いたい。

答 りんごの枝折れに関して、当市全体面積の約9割で被害が確認された。その支援策として、塗布剤・融雪剤の購入費用の一部の補助を行っている。

また、昨年度から、複数年にわたって苗木購入費用の補助も来年2月まで行っていく。

ビニールハウスの被害は27件・55棟で補修不可能なハウスが50%以上70%未満で甚大な被害があったことが確認されている。復旧支援策として、県が2分の1の補助事業を打ち出し、さらに当市として、4分の1の上乗せ支援を予定している。農道に関しては、補修用の砂利を現物支給する支援を行っている。



コミセン指定管理料について

問 物価高騰における指定管理料の値上げはないのか伺いたい。

答 直近の過去3年間の経費を算出しているため、指定管理者の理解をいただきながら今後協議していく。

令和7年度政務活動費収支状況

議員の調査研究その他の活動に資するために、会派（所属議員が1人の場合を含む）に対して、議員一人当たり月額2万7千円の政務活動費を交付しています。各会派等の収支の状況は次のとおりです。

会 派 名 等	市民の声を 聴く孝志会	自民公明クラブ	三 和 会	日本共産党	木 村 清 一	金 谷 勝	計
所 属 議 員 数	11→10→9 (※1) 名	5名	3名	1名	1名	1 (※2) 名	20名
交 付 額	3,159,000円	1,620,000円	972,000円	324,000円	324,000円	297,000円	6,696,000円
支 出 額	2,219,503円	972,452円	263,671円	305,363円	168,760円	179,072円	4,108,821円
支 出 額 の 内 訳	調 査 研 究 費	1,081,492円	472,562円	158,598円			1,712,652円
	研 修 費	747,131円	470,818円	83,953円		161,720円	1,635,654円
	広 報 費	324,000円			254,264円		578,264円
	広 聴 費				20,099円		20,099円
	要 請 ・ 陳 情 活 動 費						0円
	会 議 費						0円
	資 料 作 成 費	66,880円	17,600円	21,120円	4,000円	7,040円	123,680円
	資 料 購 入 費		11,472円		27,000円		38,472円
	人 件 費						0円
	事 務 所 費						0円

※1 令和7年4月30日付けで1名脱会、令和7年11月4日1名死去

※2 令和7年4月30日付けで諸派へ異動

行 政 視 察 来 訪

●5月18日 茨城県かすみがうら市議会……9名
五所川原市の農業施策について



●7月2日 山形県村山市議会……6名
学校統廃合後の地域活力維持について
廃校舎の活用について



※お詫びと訂正 5月25日発行の市議会だより第61号の5ページ目、賛否の分かれた案件につきまして、「9 F森 真悦」議員となっておりますが、正しくは「9 藤森 真悦」議員です。また、14ページ目、伊藤雅輝議員の一般質問につきまして、名前の上段の会派部分が空白となっておりますが、正しくは「自民公明クラブ」です。お詫びして訂正いたします。

次回定例会の予定

9月 3日(木)	本会議(開会)
9月 7日(月) ～8日(火)	本会議(一般質問)
9月 9日(水)	本会議(総括質疑、予算決算特別委員会設置、議案付託)
	予算決算特別委員会(組織会)
	常任委員会(議案審査)
9月10日(木) ～11日(金)	予算決算特別委員会(議案審査)
9月17日(木)	本会議(閉会)

※開会は午前十時を予定しています。
※日程が変更になる場合があります。
※働きやすい環境づくりなどの観点から通
年ノーネクタイ可能としています。
次回定例会日程が正式に決定されるのは
八月月下旬となりますので、市のホームペ
ージ等でご確認ください。

● お問い合わせ先…議会事務局

全国市議会議長会議員表彰

5月27日に開催された全国市議会議長会第102回定期総会において、木村清一議長が正副議長在職4年以上、木村慶憲議員が議員在職15年以上の議員として表彰を受けました。



表彰を受けた木村清一議長(左)と木村慶憲議員(中央)

議員の請負状況の公表

五所川原市議会では、「五所川原市議会議員の請負の状況の公表に関する規程」を制定し、議員個人による請負の状況の透明性を確保し、議会運営の公正と事務執行の適正を図ることとしています。

○令和7年度の請負の状況

請負の状況の報告はありませんでした。



当該規定については、市議会のホームページ、下記の QR コードから確認できます。

編集後記

夏祭りの熱気が遠ざかり、朝夕の風に少しずつ秋の気配が交じる頃となりました。

今回、表紙を飾った成田千空の三句について調べる中で、もう一つ印象に残った成田千空が佞武多を詠んだ句があります。

「混沌の夜の底から佞武多引く」(こんとんの／よるのそこちから／ねぶたひく)

「光と闇、囃子と掛け声、人々の熱気が渦巻く祭りの夜。その奥底から湧き上がる力に突き動かされるように、人々は佞武多を引いてゆく」と読むことができます。

多くの人々が力を合わせることで、巨大な佞武多は動き始めます。そこには、祭りをつくり、支え、受け継いできた市民の力と、長い歴史や文化を育んできた五所川原という土地の力があります。市政もまた、この人と土地の「底から」を生かしながら、よりよい未来へ進めていくものでありたいと思います。(花田 勝暁)

広報広聴委員会

委員長	秋田 幸保
副委員長	高橋 美奈
委員	藤森 真悦
委員	伊藤 雅輝
委員	藤田 成保
委員	和田 祐治
委員	花田 勝暁

■発行／五所川原市議会 ■編集／広報広聴委員会

〒037-8686 五所川原市字布屋町41番地1 TEL 0173-35-2114 FAX 0173-35-2113

ホームページ [五所川原市](#) 検索 [五所川原市ホームページの関連サイト](#) [五所川原市議会](#) をクリック

メールアドレス gikai@city.goshogawara.lg.jp

※ご意見・ご要望をお聞かせください。いただいたご意見はよりよい議会だよりの発行に役立たせていただきます。



議会ホームページのQRコード